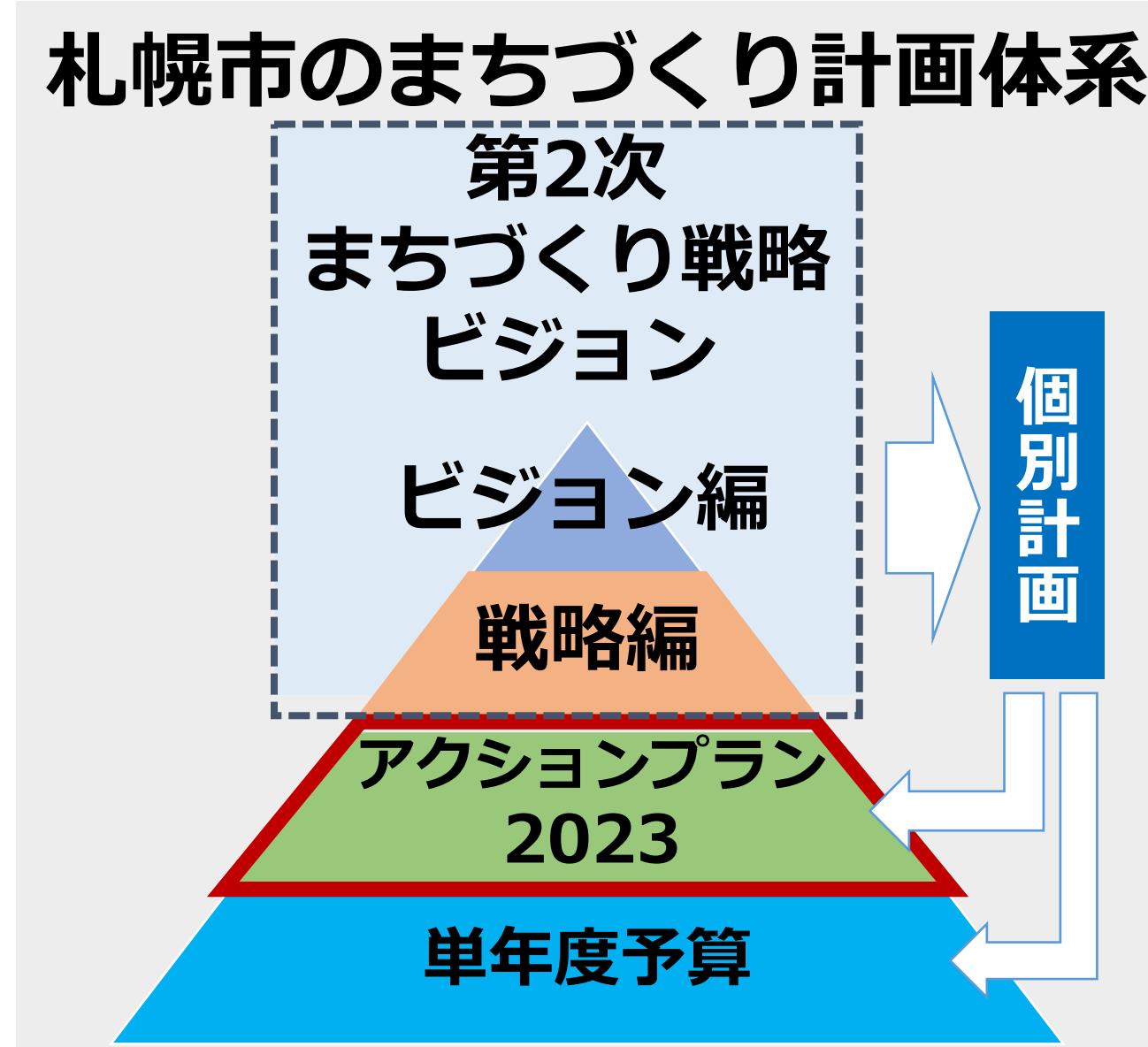


アクションプラン2023

- 第2次札幌市まちづくり戦略ビジョンを実現するための中期実施計画
- 今後の行財政運営や予算編成の指針
- 2023年度～2027年度の5年間の計画



アクションプラン2023の特徴^②

■ 公約の実現に向けた取り組みを具体化

⇒施政方針に掲げる

2つの「未来のさっぽろ」の実現を目指す

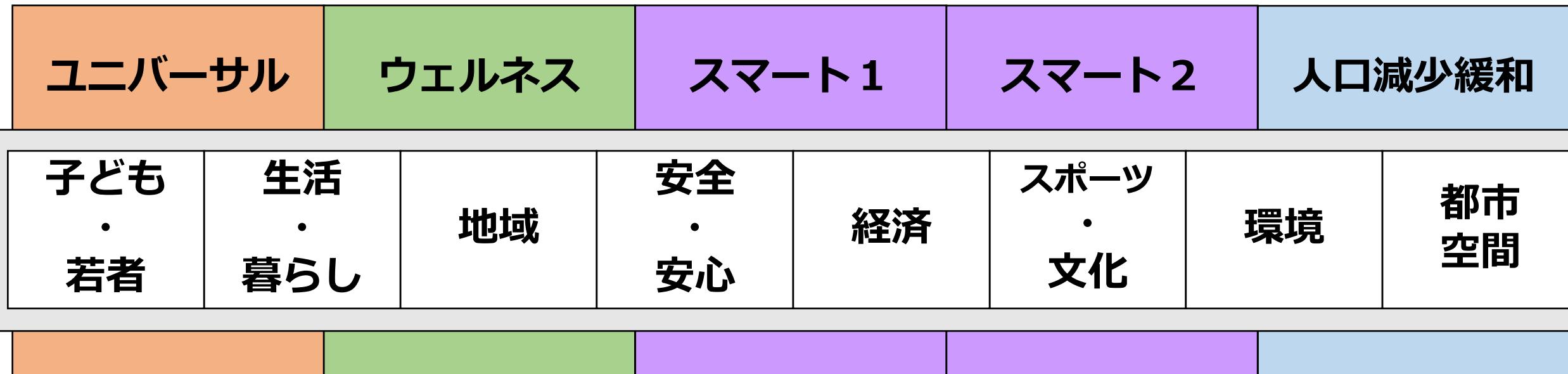
誰もが安心して暮らし
生涯現役として
輝き続ける街

世界都市としての
魅力と活力を
創造し続ける街

■ 中期財政フレームを設定し、実効性を担保

アクションプラン2023の構成

- 8つのまちづくりの分野からなる「まちづくりの取組」と「行財政運営の取組」で構成
- 5つの分野横断プロジェクトを設定
- まちづくりの分野ごとの視点にとどまらず、分野横断的に取り組みを進める



計画事業数と計画事業費

◆計画事業数：600事業

アクションプラン2019：613事業

◆計画事業費：1兆7,854億円

アクションプラン2019：1兆3,125億円

◆新規・レベルアップ事業：372事業

(4,699億円)

まちづくりの取組のポイント

- 子ども・子育て施策の更なる充実
- 街の魅力と活力の更なる向上に向けた取り組みを積極的に計上
- 脱炭素社会や共生社会の実現に向けた取り組みを強化

子ども・若者

◆子ども医療費助成事業

現在小学6年生まで⇒高校3年生まで拡大

実施予定：中学生 2024年度～、高校生 2025年度～

◆第2子以降の保育料無償化事業

⇒年収や兄弟姉妹の年齢差に関わらず、第2子以降の保育料を無償化

実施予定：2024年度～

子ども・若者

◆ 学校施設冷房設備整備事業

⇒市立幼稚園・学校の普通教室等に

ルームエアコンを整備（2024～2027年度）

緊急対応

⇒全ての保健室にルームエアコンを整備（2023年度中）

⇒移動式エアコンを4,000室に設置（2024年度中）

◆ 保育施設等への冷房設備整備

生活・暮らし、地域

◆健康寿命延伸の推進

⇒企業や大学等と連携しながら、
市民の健康意識向上や健康行動変容を促進

◆地域包括支援センター機能強化事業

⇒全27か所の地域包括支援センターに専門員を配置し、
フレイル改善や認知症支援を強化

◆雪対策

⇒大雪時に迅速かつ適切に対応する除排雪体制を確保
⇒ICT活用等による持続可能な雪対策を推進

生活・暮らし、地域

◆バリアフリー化の推進

⇒公共施設や旅客施設等のバリアフリー化を加速

◆ユニバーサル（共生）の推進

⇒（仮称）共生社会推進条例の制定を目指す

⇒各種サービスや制度の充実、心のバリアフリーの浸透

安全・安心

◆ 救急医療体制整備・強化事業

⇒ 休日・夜間の救急受入体制を整備

⇒ 感染症等の流行期に臨時小児外来を設置

◆ 救急DX・搬送体制強化事業

⇒ 救急隊の増強等により救急搬送体制を強化

経済

◆半導体関連産業集積促進事業

⇒半導体関連分野の人材を育成

⇒関連企業の拠点形成に向けた検討

◆流通機能強化・販路拡大支援事業

⇒新展示場整備（アクセスサッポロ後継施設）

⇒大谷地流通業務団地を核とした流通機能を強化

スポーツ・文化

◆スノーリゾートシティSAPPOROの取り組み推進

⇒市内スキー場の魅力向上

⇒冬季観光コンテンツの充実

◆スポーツ施設再整備事業

⇒美香保体育館を更新

⇒大倉山ジャンプ競技場を改修

環境

◆ゼロカーボンの推進

省エネ

⇒住宅の高断熱化等の省エネに関する各種補助、
学校施設や地下鉄駅舎の照明のLED化

再エネ

⇒水素ステーションなどを備えた街区の整備、
水素燃料車両による新たな公共交通システム
の社会実験など水素エネルギーの利用促進

環境

◆ヒグマ・エゾシカ等野生動物対策の推進

⇒ヒグマやエゾシカの出没対応、

市街地への侵入抑制策の強化や

鳥獣による農作物被害の低減に向けた

対策を強化

都市空間

◆都心のリニューアル

- ⇒札幌駅・大通周辺地域の再開発事業等を推進
- ⇒新幹線札幌延伸に関する周辺環境の整備

滑走路延伸は最速2030年を目指す!

◆丘珠空港利活用推進事業

- ⇒滑走路延伸に向けた空港機能強化や
空港周辺のにぎわい創出の検討、空港の利用促進

ユニバーサル（共生）プロジェクト

ハード・ソフト両面での施策と、意識の改革に
向けた施策を一体的に推進！

- ◆誰もが円滑に移動することができ、快適に利用できる施設などの整備
- ◆当事者への支援と情報発信の充実
- ◆心のバリアフリーの浸透と誰もが自分らしく活躍できる環境の整備

⇒（仮称）共生社会推進条例の制定を目指す

ウェルネス（健康）プロジェクト

健康的な行動を促すソフト面の対策と、ハード面の環境整備の両側面から効果的な対策を推進！

◆健康行動の促進

⇒企業や大学等と連携しながら、

市民の健康意識向上や健康行動変容を促進

◆ウォーカブルシティの推進

◆人生100年時代の学びと社会参加の促進

スマート（先端・快適）プロジェクト1¹⁸

行政のデジタル改革と地域社会のデジタル改革に
両輪で取り組み、市民生活の質を向上！

◆行政のデジタル改革

⇒デジタル活用による行政サービスの効率化・高度化

◆地域社会のデジタル改革

⇒スマートシティの取組や地域産業のデジタル化

◆人材育成・産業競争力の強化

スマート（先端・快適）プロジェクト2¹⁹

ゼロカーボンの推進と冬季の生活を維持し、雪を積極的に利活用する取組を推進！

◆ゼロカーボンの推進

- ⇒市役所・市民・事業者での省エネ推進や再エネ利用促進
- ⇒GX産業の集積と金融機能の強化に向けた取組を推進

◆雪との共生

- ⇒大雪時の除排雪体制の確保、ICT活用等による持続可能な雪対策の推進

◆雪の利活用

- ⇒都市型スノーリゾートシティとしてのブランド化を図る

人口減少緩和プロジェクト

結婚や出産を望む市民の希望を実現するとともに、
住み続けたくなる取組の推進!

- ◆質の高い雇用創出と魅力的な都市づくり
⇒スタートアップへの支援、企業誘致の強化
- ◆結婚・出産・子育てを支える環境づくり
⇒子ども医療費助成の助成対象を高校3年生まで拡大
⇒第2子以降の保育料を完全無償化
- ◆若い世代へ向けたアプローチの強化

行政運営

「市民のために、協働し、挑戦する」市役所へ

1. 行政DXによる市民サービス向上の実現へ

◆ 行政手続のオンライン化の加速

(大型ごみ収集・障がい者交通費助成等のオンライン化を新たに実施)

◆ オンライン相談を新たに試行実施、区役所の窓口改革

2. 官民連携による行政運営

◆ 官民連携窓口の新設

◆ 市民参加手法の構築

3. 信頼される市役所へ

◆ 市民志向の職員育成、若年職員の定着

財政運営①

財政運営の方針

◆将来を見据えたバランス重視の財政運営

- 1 メリハリの効いた財政運営
- 2 持続可能な財政構造に向けた
不斷の見直し
- 3 将来世代に過度な負担を残さない
健全な財政運営

財政運営②

具体的な取り組み

(1) 計画的な財政運営

⇒中期財政フレームの策定等

(2) 歳入・歳出の改革

⇒効果額：127億円 —— 計 167億円

(3) 財政基盤の強化

⇒効果額： 40億円 ——

(4) 財政規律の堅持

⇒長期的に持続可能な財政運営

アクションプラン2023（案）

パブリックコメントの実施

■募集期間

10月下旬～（1カ月間）

■資料配架・閲覧先

区役所、ホームページ等

■応募方法

郵送(〒060-8611 中央区北1条西2丁目 市本庁舎5F)

ファクス(218-5109)

Eメール(chosei@city.sapporo.jp)等

第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2023(案)のポイント

1 計画の概要

- まちづくりの計画体系の最上位計画である「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」(2022~2031)の中期実施計画
- 行財政運営や予算編成の指針
- 計画期間は2023年度~2027年度（令和5年度~令和9年度）の5年間
- 8つの分野からなる「まちづくりの取組」と、それを着実かつ効果的に推進していくための「行財政運営の取組」で構成
- 8つの分野にとらわれず有機的に連携して事業を実施することで、「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」で定める5つの分野横断プロジェクトの取組を推進

2 計画事業費

- 計画事業費は1兆7,854億円（AP2019比+36%）
⇒ うち新規・レベルアップ事業 事業数：372（4,699億円）

3 主なポイント

- まちづくりの取組

(1) 子ども・子育て施策の更なる充実

安心して子どもを生み育てられるまちの実現に向け、子育て世帯への切れ目ない支援と、子どもたちが安心して学び、健やかに成長できるための環境整備など、子ども・子育て施策を大幅に強化。

＜主な事業＞

- ・子ども医療費助成事業（高校3年生まで対象拡大）【5,240百万円】（P5）
- ・第2子以降の保育料無償化事業 【1,520百万円】（P5）
- ・学校施設冷房設備整備事業 【13,760百万円】（P5）

(2) 街の魅力と活力の更なる向上に向けた取組を積極的に計上

成長分野等への積極的な支援や、展示場の再整備、都心部の再開発を通じたまちのリニューアル等により、魅力と活力あふれる街を実現。

＜主な事業＞

- ・半導体関連産業集積促進事業 【68百万円】（P7）
- ・流通機能強化・販路拡大支援事業 【26,952百万円】（P7）
- ・都心のリニューアル 【83,332百万円】（P10）

(3) 脱炭素社会や共生社会の実現に向けた取組を強化

公共施設をはじめとする省エネルギー化の推進や、水素など道内の豊富な再生可能エネルギーを活用した先駆的な取組などを通じた利用促進、公共施設や歩道、旅客施設等のバリアフリー化の推進など、脱炭素社会や共生社会の実現に向けた取組を強化。

＜主な事業＞

- ・省エネルギー化の推進（学校施設のLED化等） 【21,524百万円】 (P9)
- ・再生可能エネルギーの利用促進（水素ステーション等を備えた街区の整備等） 【7,955百万円】 (P9)
- ・バリアフリー化の推進 【26,821百万円】 (P6)

(4) その他の主な事業

子ども・若者：保育施設等への冷房設備整備

生活・暮らし：健康寿命延伸の推進、地域包括支援センター機能強化事業、雪対策

安全・安心：救急医療体制整備・強化事業、救急DX・搬送体制強化事業

スポーツ：スノーリゾートシティSAPPOROの取組推進、スポーツ施設再整備事業

環境：ヒグマ・エゾシカ等野生動物対策の推進

都市空間：丘珠空港利活用推進事業

(5) 5つの分野横断プロジェクト

- ①ユニバーサル、②ウェルネス、③スマート1、④スマート2、⑤人口減少緩和

○行政サービスの高度化や官民連携を推進する行政運営

「市民のために、協働し、挑戦する市役所」を目指し、行政手続のオンライン化の推進を始めとする行政DXによる市民サービスの向上や官民連携による質の高い行政運営を実現するとともに、その基盤となる市民志向を持った職員を育成するなど、不断の市役所改革を推進。

○将来を見据えたバランス重視の財政運営

「メリハリの効いた財政運営」、「持続可能な財政構造に向けた不断の見直し」、「将来世代に過度な負担を残さない健全な財政運営」の3つの方針をもとに長期的に持続可能な財政運営を推進。

【担当】

○まちづくりの取組に関する事

まちづくり政策局政策企画部政策調整課 岩垂、岬、瀬戸川 (211-2206)

○行政運営の取組に関する事

総務局改革推進室推進課 田中、中館 (211-2061)

○財政運営の取組に関する事

財政局財政部財政課 菊地、横川 (211-2212)

参考資料：市長公約に関連する主な事業一覧

市長公約項目とそれに関連する主な事業は以下のとおりです。アクションプラン2023では、全102項目（再掲含む105項目）に渡る全ての市長公約項目を計画化しました。

公約	主な事業名	所管部局	頁
不安なく健やかに暮らせる街をつくります（医療・福祉・介護）			
いざという時に迅速に高度な医療を受けられる、医療充実都市をめざします			
1 救急搬送時間の短縮や夜間における医療提供体制を充実させ、より速やかに適切な救急医療を受けられる仕組みをつくります。	救急医療体制整備・強化事業 救急DX・搬送体制強化事業	保)保健所 消)警防部	81 83
2 オンライン診療等のデジタル技術を活用した医療提供体制を整えます。	さっぽろ医療DX推進事業	保)保健所	81
3 保健所の機能を強化するとともに、医療機関等とも一層連携して、パンデミック等の脅威にも即応できる医療体制を整えます。	感染症に強いまちづくり推進事業 今後の感染症危機に備えた体制整備推進事業	保)保健所 保)保健所	78 78
4 市立札幌病院における災害・感染症対応、地域医療機関との連携、救急・周産期医療等について、内容の充実と機能強化を図ります。	市立札幌病院の機能強化推進事業	病)経営管理部	79
ご高齢の方をはじめ、誰もが長い間、健康で充実した生活を送れるよう支援します			
5 運動が身近なものとなるよう、スポーツに親しむ人々が、世代を問わず、それぞれの志向やレベルに合わせてさまざまな種目に参加でき、多様な主体が運営する新しいタイプのスポーツクラブ（総合型地域スポーツクラブ）を育成します。	スポーツ施設の戦略的活用促進事業	ス)スポーツ部	102
6 都心の歩行環境の改善など、日常生活の中でも歩きたくなるまちづくりを進めます。	居心地が良く歩きたくなる都心まちづくり推進事業 ウェルネス推進事業	政)政策企画部 保)保健所	123 57
7 健康診断の受診率向上や検診体制の充実などのがん対策を推進し、発症の予防、早期発見・治療につなげていきます。	がん対策推進事業 札幌市がん検診受診体制整備事業	保)保健所 保)保健所	64 65
8 認知症に関する相談体制の強化など、認知症のご本人やサポートする方に対する支援を充実させます。	成年後見制度利用促進事業 地域包括支援センター機能強化事業	保)総務部 保)高齢保健福祉部	62 56
9 歯周病検診の受診率向上など、歯や口腔の健康対策を推進します。	歯科口腔保健推進事業	保)保健所	65
10 多様な社会参加等を通じて生きがいを感じられるよう、ポイントを貯めてサービスを利用する制度など、デジタル技術を活用した、楽しみながら高齢者が活動できる仕組みを創設します。	高齢者健康寿命延伸事業 スマートシティ推進事業	保)高齢保健福祉部 デ)スマートシティ推進部	56 60
11 特別養護老人ホームの定員を拡大して、緊急性の高い待機者を減らしていきます。	広域型特別養護老人ホーム新築費等補助事業 老人福祉施設長寿命化補助事業	保)高齢保健福祉部 保)高齢保健福祉部	63 67
12 転居等に関する悩みを抱える高齢者等に対し、入居から退去までをサポートします。 あわせて、転居を希望する高齢者が、持ち家を希望する世帯等へ円滑に住宅を引き継げるよう支援します。	住宅確保要配慮者居住支援事業 住宅確保要配慮者居住支援事業【再掲】	都)市街地整備部 都)市街地整備部	66 66

公約		主な事業名	所管部局	頁	
誰もが住み慣れた地域で自立した生活を送るための支援を行います					
13	福祉に関する生活の困りごとを抱える市民からの相談を一元的に受け付ける、福祉の窓口「(仮称)福祉ワンストップ窓口」を新設します。あわせて、自ら相談することが困難な方への働きかけにも積極的に取り組みます。	複合的な福祉課題等を抱える市民への支援促進事業	保)総務部	67	
14	介護予防センターと地域包括支援センターの機能と体制等を強化し、高齢者的心身の状態に応じたよりきめ細かな支援を行います。	地域包括支援センター機能強化事業【再掲】	保)高齢保健福祉部	56	
15	老々介護や8050問題をはじめ、コロナ禍により一層深刻となった孤立・孤独問題へ、積極的に取り組んでいきます。	事業者等による見守り事業 生活困窮者自立支援事業 ひきこもり対策推進事業	保)総務部 保)総務部 保)障がい保健福祉部	73 62 74	
障がいのある方を支え、自立を促進する取り組みを進めます					
16	重度心身障がい者医療費助成を拡大するとともに、障がいのある方が自立した生活を送れるよう、支援を拡充します。	重度心身障がい者医療費助成事業	保)保険医療部	64	
		重度障がい児者等日常生活用具給付事業の拡充	保)障がい保健福祉部	63	
		障がい者相談支援事業	保)障がい保健福祉部	64	
17	市役所内にユニバーサル推進室を設置し、移動経路、建物等のバリアフリー化や心のバリアフリーに関する取り組みを推進します。 また、民間企業と連携し、障がいのある方はもとより、誰もがストレスなく移動を楽しめるサービス(ユニバーサルMaaS)に関する取り組みを進めます。【再掲(IV)】	公共施設バリアフリー化促進事業	政)政策企画部	61	
		ユニバーサル推進事業	政)政策企画部	69	
		地域公共交通利用環境改善事業	政)総合交通計画部	61	
		障がい者冬期移動円滑化推進事業	保)障がい保健福祉部	63	
18	障がいのある方の就労支援や、文化・社会活動等への参加を支援します。 また、障がい者スポーツの普及を促進するとともに、その拠点となる障がい者スポーツセンターの新設を検討します。	障がい者向け文化芸術体験事業	市)文化部	105	
		特別支援教育推進事業	教)学校教育部	67	
		障がい者スポーツセンター調査検討事業	ス)スポーツ部	101	
		障がい者スポーツ普及促進事業	ス)スポーツ部	101	
安全で快適に暮らせる街をつくります(暮らし・防災・防犯)					
大雪にも強く、持続可能な除排雪体制を再構築します					
19	過去の大雪の経験を教訓とし、災害級の大雪に見舞われても市民生活への影響を最小限に食い止められるよう、関係機関等と連携してより適切で迅速な除排雪体制をつくります。	道路除雪事業	建)土木部	66	
20	道路の機能・役割に合わせた除排雪の在り方を含め、市民が将来にわたり安心して冬季の生活を送れる持続可能な除排雪体制をつくります。	雪対策施設整備事業 持続可能な雪対策推進事業	建)土木部 建)土木部	127 66	
町内会等の地域活動を支援します					
21	「札幌市未来へつなぐ町内会ささえ条例」に基づき、生活道路にかかる除排雪の負担軽減や、ごみステーションの適正管理、町内会活動の担い手確保など、町内会活動の活性化に向けた支援策を実施します。	町内会活動総合支援事業	市)地域振興部	72	
		次世代の活動の担い手育成事業	市)地域振興部	73	

公約		主な事業名	所管部局	頁
22	NPOをはじめとするさまざまな団体が、地域の課題解決に向けて行うまちづくり活動を支援します。	地域課題解決のためのネットワーク構築事業 企業による市民活動促進事業	市)地域振興部 市)地域振興部	74 74
災害や事件・事故から市民を守るまちづくりを進め、安全・安心な生活環境を整えます				
23	近年の災害を教訓とし、既存の対策を見直し、 冬季における災害対策の強化や、 耐震化推進に取り組みます。	防災・減災DX推進事業 個別避難計画推進事業 避難場所整備事業 大規模盛土造成地変動予測 および滑動崩落防止事業	危)危機管理部 保)総務部 危)危機管理部 都)市街地整備部	77 78 77 79
	防犯カメラの設置や「子ども110番の家」の普及など、地域の安全を支援します。	犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業 安全で安心な公共空間整備促進事業	市)地域振興部 市)地域振興部	83 83
	「札幌市客引き行為等の防止に関する条例」により、繁華街の安全・安心な環境を確保します。 また、特殊詐欺や悪質商法等による被害の防止に取り組みます。	客引き行為等防止推進事業 消費者被害防止ネットワーク事業	市)地域振興部 市)市民生活部	83 81
25	「(仮称)犯罪被害者支援条例」を制定し、犯罪被害に遭った方に対する総合的な支援を行います。 再犯防止に関する取り組みも、関係機関や民間団体と連携して行います。	犯罪被害者等支援事業 犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業【再掲】 再犯防止推進事業	市)地域振興部 市)地域振興部 市)地域振興部	80 83 80
	また、パートナー等からの暴力被害について、より相談しやすい環境整備などの支援体制を整えるとともに、被害者の自立に向けたサポートを充実させます。	DV対策推進事業	市)市民生活部	40
	子どもを巻き込む交通事故と、近年増加傾向にある自転車事故への防止対策を強化します。 また、運転に不安を抱える高齢者へ免許証返納を促す取り組みを進めます。	自転車の通行空間整備事業 高齢ドライバーによる事故防止対策推進事業	建)総務部 市)地域振興部	81 80
27	安全性等に問題のある空き家の解消に取り組むとともに、老朽化したマンションの適正な維持管理を支援します。	分譲マンション適正管理推進事業 空き家対策事業	都)市街地整備部 都)建築指導部	127 120
	近年市街地への出没が増加し、市民に被害を及ぼすおそれのある野生動物(クマ、シカ、キツネ、アライグマ等)について、自然との共生にも配慮しつつ、関係機関と連携して効果的な対策を講じます。	鳥獣被害防止対策事業 さっぽろヒグマ基本計画推進事業	経)農政部 環)環境都市推進部	115 115
新たな民間の知見やデジタル技術を活用して、市役所業務の改革を行い、市民サービスの向上を図ります				
29	市民意見をしっかりと市政に反映するために、条例の検討を含む仕組みづくりを進めます。また、反映した結果や評価の見える化を進め、一人ひとりが市民参加を実感できるように取り組みます。	市民参加手法の構築事業	市)地域振興部	73
30	行政課題の解決に向け、民間からのアイデアを一元的に受け付ける窓口を新設し、規制緩和・民間ノウハウ・資金活用の手法等を積極的に取り入れた官民連携のまちづくりを進めます。	DX推進事業	デ)スマートシティ推進部	61
		官民連携推進事業	政)政策企画部	72

公約		主な事業名	所管部局	頁
31	コンビニエンスストアでの住民票の写し・印鑑登録証明書等取得時の手数料を減額します。	札幌市証明等手数料条例の一部を改正する条例	デ)スマートティ推進部	実施済み
	また、オンラインサービスの活用により、行政サービスの利便性を向上させます。	行政手続のオンライン化推進事業	総)行政部	59
	中央区役所の建て替え及び将来の南区役所の建て替えに合わせ、DX(デジタルトランスフォーメーション)による「書かない」「待たせない」「同じ説明を繰り返させない」窓口の実現をめざします。	大型ごみ収集インターネット受付事業	環)環境事業部	65
32	行政事務センターやデジタル技術の活用により効率化した市役所の人員を再配置することや、協働の精神で課題に挑戦する職員を育成することにより、市民目線の行政運営をより一層進めます。	戸籍・住民登録窓口の利便性向上及び効率化推進事業	デ)スマートティ推進部	61
		行政事務センター運営事業	総)行政部	60
33	目の前の市民生活の安定や未来につながるまちづくりに必要な支出をしっかりと行いつつ、既存事業の抜本的な再構築と新たな財源の確保に積極的に取り組みます。また、脱炭素やバリアフリー化等の社会的課題の推進に当たっては、ESG債を活用するなど、資金調達の多様化も図りながら、将来世代に過度な負担を残さない財政運営に取り組みます。	財政運営の取組	財)財政部	178
				～194
34	さまざまな行政課題や行政サービスについて、各分野の企業家等と市長が直接意見交換を行い、民間の発想を具体的な行政運営に反映させる新たな仕組みを作ります。	企業家等との集団広聴事業	総)広報部	71

未来の担い手が希望を抱いて自分を磨ける街をつくります(子ども・教育)

経済状況によらず安心して子育てができるよう支援します

35	子ども医療費や保育料の無料化の対象をさらに拡大します。	子ども医療費助成事業 第2子以降の保育料無償化事業	保)保険医療部 子)子育て支援部	40 43
36	学校給食費への公費負担をさらに拡大します。	学校給食費負担軽減事業	教)生涯学習部	43
37	ひとり親家庭に対する医療費の支援を拡大します。	ひとり親家庭等医療費助成事業	保)保険医療部	40
38	病児保育や短期入所など保育の質の向上を図ります。	病児・病後児保育事業	子)子育て支援部	43
	また、保育分野の就労支援や相談対応、潜在保育士の掘り起こし等を行う「保育人材支援センター(さぽ笑み)」の機能を強化し、保育人材の確保を支援することなどにより、	保育士等支援事業	子)子育て支援部	42
		保育人材確保緊急対策事業	子)子育て支援部	43
39	安心して預けられる保育所環境を整えます。	保育施設設備等導入補助事業	子)子育て支援部	44
	子どもコーディネーターによる相談対応など、困りごとを抱える子どもや家庭を早期に把握し、必要な支援につなげる取り組みを強化します。	子どもの貧困対策推進事業	子)子ども育成部	47
		子どもの居場所づくり支援事業	子)子ども育成部	47

公約		主な事業名	所管部局	頁
40	妊娠前から、出産、育児までの各段階で、必要な支援の充実を図ります。	伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業	保)保健所	41
		産後のママの健康サポート事業	保)保健所	41
		若者出会い系創出事業	子)子ども育成部	47
		区子ども家庭支援体制強化事業	子)児童相談所	154
	また、育児休業の取得促進に向けた取り組みにより、男性の子育てへの積極的な参加を推進します。	職員の仕事と生活の両立支援	総)職員部	175
		育児休業等取得助成事業	子)子ども育成部	41
全ての子どもが健やかに安心して生活できる環境をつくります				
41	第2児童相談所の開設に合わせ、児童福祉専門職の育成や一時保護所の定員増を図るなど、増加する相談事案に適切に対応できる体制を強化します。 また、学校等におけるいじめの予防と早期の発見・解決に取り組みます。	(仮称)第二児童相談所整備事業	子)児童相談所	50
		スクールカウンセラー活用事業	教)学校教育部	49
42	タブレットを活用したオンライン授業などデジタル技術等を活用し、不登校児等の学びの機会を確保します。	相談支援パートナー事業	教)学校教育部	54
		不登校児童生徒のための新たな学びの場整備事業	教)学校教育部	54
43	家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども(ヤングケアラー)が安心して暮らし、学ぶことができるよう、気軽に相談できる場の提供等により、早期に状況を把握し、適切な支援へつなげていきます。	ヤングケアラー支援推進事業	子)子ども育成部	47
		スクールソーシャルワーカー活用事業	教)学校教育部	49
44	医療的ケアを要する子どもたちへの支援を継続します。 また、病気を抱える子どもたちが家族や友人と安心して過ごすことのできる居場所(こどもホスピス)づくりに取り組む民間団体等の活動を支援します。	医療的ケア児保育推進事業	子)子育て支援部	42
		医療的ケア児への支援体制推進事業	教)学校教育部	49
		こどもホスピスづくり活動支援事業	子)子ども育成部	47
子どもが多様な学びや体験を得られる教育環境を整備します				
45	経済状況によらず安心して学べるよう、学習援助や奨学金制度などの就学支援を充実させます。	まなびのサポート事業	保)総務部	45
		奨学金支給事業	教)学校教育部	48
46	障がいのある子どもが、住み慣れた地域の学校を含めた、適切な環境で学べるよう支援します。	学校施設バリアフリー化整備事業	教)生涯学習部	66
		学びのサポーター活用事業	教)学校教育部	49
		特別支援教育地域相談推進事業	教)学校教育部	50
47	少人数学級の対象学年を拡大するなど、きめ細かな指導を継続的に行える教育を、一層充実します。	学校施設増築事業	教)生涯学習部	128
48	小中一貫教育のモデルとなる義務教育学校を設置します。	義務教育学校関係事業	教)学校教育部	52
49	学校等への冷房設備の導入で、子どもたちが快適に過ごせる学習環境を整えます。	学校施設冷房設備整備事業	教)生涯学習部	128
		児童会館等環境整備事業	子)子ども育成部	42
50	保護者や地域など子どもに関わる人たちの意見を学校運営に反映させる「コミュニティ・スクール」という仕組みを導入し、子どもの多様な学びや成長を支えます。	コミュニティ・スクール推進事業	教)学校教育部	53

公約		主な事業名	所管部局	頁	
51	外国语教育、プログラミング教育、理数教育等を推進し、国際的に活躍できる人材を育成します。	GIGAスクール構想推進事業	教)生涯学習部	52	
		外国语指導助手(ALT)活用事業	教)学校教育部	54	
	また、子どもが将来への夢を描く手助けとなるよう、民間企業と協力し、早い時期から職業体験を得られる機会を設けます。	子どもの職業体験事業	子)子ども育成部	51	
		進路探究学習(キャリア教育)推進事業	教)学校教育部	53	
子どもがスポーツや運動を楽しめる機会を増やします					
52	スポーツ観戦の機会を増やすなど、子どもたちにスポーツや身体を動かすことの楽しさを知ってもらうとともに、将来の健康維持にも役立つ、基礎体力の向上につながる取り組みを充実させます。	みるスポーツ推進事業	ス)スポーツ部	101	
		冬季における子どもの運動機会増進事業	ス)スポーツ部	99	
		子どもの体力・運動能力向上事業	教)学校教育部	54	
53	部活動がより充実し、持続可能なものとなるよう、運動系・文化系を問わず、専門人材の派遣を含めた外部人材の活用等を進めます。	部活動改革推進事業	教)学校教育部	53	
	スポーツ参加の裾野を広げる取り組みや、アスリート育成のサポートも強化します。	アスリート発掘・育成・活用事業	ス)スポーツ部	101	
54	子どもたちがウインタースポーツに親しめるように、学校におけるウインタースポーツ学習を支援するとともに、市内のスキー場やスケート場の利用促進を図ります。	さっぽろアスリートサポート事業	ス)スポーツ部	103	
		ウインタースポーツ普及振興事業	ス)スポーツ部	99	
誰もが自分らしく活躍できる持続可能な街をつくります(共生、環境)					
互いの個性や違いを認め合い尊重し合える街をつくります					
55	障がい、性別、年齢、人種、国籍などにかかわらず、誰もが互いの個性や違いを認めて尊重し合い、差別のない社会の実現を目的とする「(仮称)共生社会推進条例」を新たに制定し、全市民で取り組みを進めていきます。	ユニバーサル推進事業【再掲】	政)政策企画部	69	
		「人間尊重の教育」推進事業	教)学校教育部	54	
56	市役所内にユニバーサル推進室を設置し、移動経路、建物等のバリアフリー化や心のバリアフリーに関する取り組みを推進します。				
	また、民間企業と連携し、障がいのある方はもとより誰もがストレスなく移動を楽しめるサービス(ユニバーサルMaaS)に関する取り組みを進めます。【再掲(I)】				
57	地下鉄南北線さっぽろ駅構内にあるアイヌ文化発信空間「ミナペ」の機能を拡充します。札幌市アイヌ文化交流センター(サッポロピリカコタン)をはじめ、さまざまな場所において市民向けイベントや体験プログラムの機会を増やし、アイヌ民族への理解を促進します。	アイヌ伝統文化振興事業	市)市民生活部	70	
58	全ての人が平等に自分らしく生活を送れるよう、民間企業向けの啓発活動や学校教育を通し、性的少数者に対する理解促進を図ります。他自治体との連携や民間企業の協力のもと、同性パートナー同士に対して婚姻に相当する関係を認証するパートナーシップ宣誓制度を活用した取り組みも進めます。	性的マイノリティ支援事業	市)市民生活部	70	

公約		主な事業名	所管部局	頁
59	札幌に住む外国人について、医療機関の受入体制の整備、日本語習得等の支援を行い、孤立防止と暮らしの不安解消を図ります。また、国籍を問わざどのような人でもまちづくり活動へ参加し、交流できる機会も増やします。	多文化共生推進事業 帰国・外国人児童生徒教育支援事業	総)国際部 教)学校教育部	69 53
女性が安心して生活し、より活躍できる環境をつくります				
60	心身や生活面でさまざまな課題を抱える女性に対し、SNS等を活用した相談対応や声掛け等のアウトリーチから、一時的な居場所の確保、公的機関等による安定的な支援へとつなぐなど、安心して日々の生活を送れるようにするための取り組みを行います。	困難を抱える女性支援事業 母子保健における児童虐待予防強化事業(妊娠SOS事業) 困難を抱える若年女性支援事業 母子生活支援施設を活用した女性支援事業	市)市民生活部 保)保健所 子)子ども育成部 子)子育て支援部	62 46 50 42
61	母子の身体的なケアと母親のうつ予防のため、初妊婦や乳児家庭の全戸訪問を実施するほか、 家事等を援助するヘルパーの派遣など、母子の体調管理や育児等の際の困難を支援する体制を強化します。	妊娠・出産包括支援事業 妊娠・出産包括支援事業【再掲】 放課後児童クラブにおける昼食提供事業	保)保健所 保)保健所 子)子ども育成部	41 41 41
62	ワーク・ライフ・バランスの充実など、全ての人が働きやすい職場づくりや、仕事と育児を両立させる職場環境の整備を進める企業・事業主の取り組みを支援します。	男女がともに活躍できる環境づくり応援事業 働き方改革推進事業	市)市民生活部 経)産業振興部	43 97
63	女性の働き方支援窓口「ここシェルジュ」の取り組みを強化します。起業しようと考える女性を含め、全ての働く女性を応援し、多様な働き方の実現を支援します。	女性の多様な働き方支援窓口運営事業	経)産業振興部	96
脱炭素社会の実現に取り組みます				
64	G7札幌気候・エネルギー・環境大臣会合の開催を機に、ゼロカーボン都市「環境首都・さっぽろ」の取り組みを国内外に広くアピールするとともに、脱炭素社会に適応した新しいライフスタイルの普及・定着や、地域における環境投資を促進します。	GX投資推進事業	政)政策企画部	108
65	産学官連携により、民間及び市有施設の省エネ化や再生可能エネルギーの利用を促進します。都心部に水素モデル街区を整備し、そこを起点に積雪寒冷地における水素自動車の普及を図るなど、「脱炭素先行地域」としての取り組みを着実に進め、2050年までに民生部門(家庭部門及び業務その他部門)の電力消費に伴うCO2排出実質ゼロの実現をめざします。	都心エネルギープラン推進事業 水素利活用促進事業	政)政策企画部 環)環境都市推進部	108 110
66	札幌版の「ZEB(ゼブ)」の研究・実証を進め、既存の戸建住宅や集合住宅の高断熱・高気密化、さらには「ZEH(ゼッヂ)」化など省エネに向けた取り組みを進めます。 札幌市内で消費される電気については、北海道内で生み出された再生可能エネルギーへ転換していく、北海道全体におけるゼロカーボンの実現に貢献します。	住宅・建築物のゼロエネルギー化普及推進事業 道内自治体との連携による再エネ電力促進事業	環)環境都市推進部 環)環境都市推進部	113 112

公約	主な事業名	所管部局	頁
自然環境の保護に取り組みます			
67 都心部の再開発などを機に、緑があふれ、居心地が良く歩きたくなる開放的な空間を整備していきます。	都心のみどり推進事業	建)みどりの推進部	116
	都心部公園機能向上事業	建)みどりの推進部	125
また、里山周辺において、森林と農地の一体的な管理、食材・木材等の資源活用を進め、自然環境の保全につなげます。	里山活性化推進事業 多面的機能を発揮する森づくり事業	経)農政部 建)みどりの推進部	114 116
68 新たに整備する「(仮称)動物愛護センター」を核として動物愛護の普及啓発や教育の充実を図ります。 札幌市動物園条例に基づく、生物多様性保全の取り組みを進め、自然と人が共生できる持続可能な環境の創出をめざします。	動物愛護管理推進事業	保)保健所	114
	(仮称)動物愛護センター整備事業	保)保健所	116
	札幌市認定動物園推進事業	環)円山動物園	115
経済が活性化し社会が潤う街をつくります(経済・観光・雇用・人材育成)			
札幌経済を牽引する産業を育成します			
69 スタートアップの進出・育成や、新たな民間投資を誘発するため、規制緩和やノウハウの活用などに向けた民間からの提案を受け付ける窓口を市役所内に新設します。また、これらの民間企業等が実証実験を行える場づくりなどを行います。	スタートアップ・エコシステム構築事業	経)経済戦略推進部	94
	官民連携推進事業【再掲】	政)政策企画部	72
70 市民の健康寿命延伸にも役立つ、健康や医療、バイオを切り口とした産業のさらなる集積に向け、産学官の連携強化を図り、先端医療研究を活用した企業の取り組みを支援します。 また、ゲーム、アニメ、IT・クリエイティブ等、今後の成長が見込まれる各産業の起業と事業展開を支援します。 あわせて、これらの産業の拠点づくりを進めます。	バイオ企業等育成支援事業	経)経済戦略推進部	88
	コンテンツ産業振興事業	経)産業振興部	87
	ITイノベーション推進事業	経)経済戦略推進部	87
	産業振興拠点施設リニューアル事業	経)産業振興部	92
71 都心部の再開発と連動した、戦略的な企業誘致活動を展開します。札幌への企業の進出・人材の流入につながるシティプロモートの取り組みを強化します。 また、市内の遊休地等を活用してデータセンターや製造業等の立地を促進します。	首都圏シティプロモート推進事業	総)東京事務所	86
	企業立地促進事業	経)経済戦略推進部	93
	企業立地促進事業【再掲】	経)経済戦略推進部	93
市内産業の体质強化を図ります			
72 海外事業に精通した専門家の活用や、経済交流事業を実施し、市内企業の海外展開を支援します。	海外展開支援事業	経)経済戦略推進部	93
	海外投資誘致事業	経)経済戦略推進部	93
73 企業や大学、市民と連携して、北海道の食材の魅力を活かし、「健康食」や「環境に優しい食」の開発・提供に取り組みます。 食関連事業者の輸出力・国際競争力の強化に向けた支援も行い、札幌の食産業を活性化させます。	食の輸出力強化支援事業	経)産業振興部	87
	食の輸出拡大支援事業	経)産業振興部	87
	食の輸出力強化支援事業【再掲】	経)産業振興部	87

公約		主な事業名	所管部局	頁
74	大谷地流通業務団地の立地企業の施設更新を支援するほか、 需要に応じてさらなる物流用土地活用の可能性も検討し、物流循環の活性化を図ります。 また、「さっぽろ連携中枢都市圏」の取り組みをさらに推進します。	流通機能強化・販路拡大支援事業 企業立地促進事業【再掲】 さっぽろ連携中枢都市圏推進事業	(経)経済戦略推進部 (経)経済戦略推進部 政)政策企画部	94 93 72
	中小企業や商店街の安定経営とさらなる活性化を支援します			
	中小企業等の円滑な資金調達を支援するほか、後継者不足に悩む事業者と、後継を希望する人とのマッチングをサポートします。	中小企業金融対策資金貸付事業	(経)産業振興部	94
75		中小企業経営支援事業	(経)産業振興部	94
また、生産性の向上に向けたIoT等の技術導入や、相談会やセミナーの開催等による人材確保、BCP(事業継続計画)、SDGs等の経営課題の解決を支援します。	札幌企業SDGs推進事業	(経)産業振興部	92	
	新製品開発・販路開拓支援事業	(経)産業振興部	92	
76	商店街の特長を活かした新商品の開発やイベントなど、商店街における販売力・集客力の回復・向上のための取り組みを支援します。	商店街地域力向上支援事業	(経)産業振興部	92
		商店街商業機能向上支援事業	(経)産業振興部	93
	また、新規加入や若手組合員の定着を支援し、商店街の基盤強化を図ります。	商店街基盤強化事業	(経)産業振興部	93
77	プレミアム商品券を発行するなど、今後も、物価高騰により深刻な影響を受ける市民や事業者等を支援します。	家計改善支援事業	保)総務部	62
世界中から人が集まる観光都市をつくります				
78	世界トップクラスの雪質をPRするとともに、冬季観光資源を充実させます。また、それぞれの観光施設間の周遊性も高め、多様な観光客が長期間楽しめるスノーリゾートを形成し、市内経済の活性化につなげます。	スノーベースタウンSAPPORO促進事業	(ス)スポーツ部	99
		スノーリゾート推進事業	(経)観光・MICE推進部	103
79	インバウンドの取り込みを再強化し、体験型観光の開発や、バリアフリー、多言語化など観光コンテンツの高付加価値化を図ります。	付加価値の高い観光コンテンツ創出事業	(経)観光・MICE推進部	89
		アドベンチャーツーリズム推進事業	(経)観光・MICE推進部	89
		観光客受入環境整備事業	(経)観光・MICE推進部	90
		宿泊施設バリアフリー化推進事業	(経)観光・MICE推進部	90
80	ワーケーション、ブレジャー、ユニバーサルツーリズムといった新たな観光需要に対応していきます。	国内観光振興事業	(経)観光・MICE推進部	91
		観光客受入環境整備事業【再掲】	(経)観光・MICE推進部	90
		宿泊施設バリアフリー化推進事業【再掲】	(経)観光・MICE推進部	90
	あわせて、定山渓温泉など既存の観光資源の充実を図ります。	定山渓地区魅力アップ事業	(経)観光・MICE推進部	88
81	大規模な国際会議やイベントなど、MICEの取り組みを再度強化します。 また、MICE施設の整備に向けた検討も進めます。	MICE推進事業	(経)観光・MICE推進部	88
		観光閑散期の需要創出事業	(経)観光・MICE推進部	88
		(仮称)新MICE施設整備事業	(経)観光・MICE推進部	89

公約		主な事業名	所管部局	頁
82	札幌ドームとその周辺を、展示会や子ども向けイベントなど、さまざまなイベントを一体的に開催できるエリアにして集客力の向上を図ります。	札幌ドーム周辺活用推進事業	ス)スポーツ部	102
		流通機能強化・販路拡大支援事業【再掲】	経)経済戦略推進部	94
83	観光地域づくり法人(DMO)を設立し、持続可能で安定的な観光・MICE産業を構築します。	観光マネジメント強化事業	経)観光・MICE推進部	89
		持続可能な観光推進事業	経)観光・MICE推進部	89
	多くの観光・ビジネス客を受け入れるための環境整備の財源として、宿泊税の導入を検討します。	宿泊税導入	財)税政部 経)観光・MICE推進部	188
経済活動を支える人材の確保・育成に取り組みます				
84	建設分野のほか、今後も需要が見込まれる福祉・医療・介護、保育、観光など人手不足の分野を含めた総合的な人材確保対策を進めます。	介護人材確保促進事業	保)高齢保健福祉部	63
		働き方改革推進事業【再掲】	経)産業振興部	97
		観光人材育成支援事業	経)観光・MICE推進部	90
		建設産業活性化推進事業	建)土木部	97
85	市内の大学・企業等と連携し、若者が地元で就職しやすい環境を整えるとともに、	大学連携強化推進事業	政)政策企画部	45
		奨学金返還支援事業	経)産業振興部	97
	首都圏在住者の札幌への、UIJターン就職の支援窓口機能を強化します。	UIJターン就職移住支援事業	経)産業振興部	96
86	IT人材の確保に向けた取り組みを支援するとともに、AIやIoT等の先端技術を高度に駆使できる人材の育成を図ります。	IT人材確保育成事業	経)経済戦略推進部	87
	また、外国人材の採用、国際ビジネス人材の育成を支援します。	国際ビジネス人材支援事業	経)経済戦略推進部	93
	企業とプロフェッショナル人材のマッチング、若年層に対するものづくり産業の魅力発信等も行い、専門的な人材の確保を後押しします。	ものづくり企業人手不足対策事業	経)産業振興部	96
誰もが働きがいのある街をめざし、環境整備に取り組みます				
87	経済界や労働界などの関係団体と協議会を設置し、人手不足の解消による地元企業の経営の安定化と労働者の雇用環境の向上を両立させるため、条例の検討を含め、新たな仕組みの創設に取り組みます。	働きやすいまち推進に向けた協議会の設置及び新たな仕組みの創設事業	財)管財部 経)産業振興部	95
88	市が発注する事業の現場で働く労働者が、より良い雇用・労働条件の下で働くことができる仕組みづくりを進めます。	入札・契約制度の改善事業	財)管財部	95
89	公共工事の品質確保と不当廉売防止のため、総合評価方式のさらなる改善を推進します。	入札・契約制度の改善事業【再掲】	財)管財部	95
90	賃金水準の上昇に応じて、指定管理者制度の下で働く労働者の賃上げを支援する仕組みを導入します。	賃金スライド制度の導入・実施	総)行政部	170

公約	主な事業名	所管部局	頁	
世界を引きつける魅力的な街をつくります(まちづくり、スポーツ、文化)				
街の拠点となるエリアの整備を進め、市全体を活性化させます				
91	札幌駅周辺エリア及び大通駅周辺エリアにおける街のリニューアルに向けた検討・事業化を加速させます。また、大通公園及びその周辺街区と、近隣に新幹線ホームの設置が予定されている創成川東エリアについて、魅力アップに取り組みます。	大通・創世交流拠点まちづくり推進事業 大通公園西周辺エリア土地利用検討事業 新幹線札幌駅東改札口関連整備事業 創成東地区まちづくり推進事業 北5西1・西2地区市街地再開発事業	政)政策企画部 政)政策企画部 政)政策企画部 政)政策企画部 政)都市計画部	122 123 123 123 124
92	円山・大倉山周辺、スキー場等のスノーリゾートエリア、丘珠空港周辺、中島公園周辺の各エリアを、「高次機能交流拠点」として再整備します。	中島公園駅周辺地区まちづくり推進事業 スノーリゾート推進事業【再掲】	政)政策企画部 経)観光・MICE推進部	122 103
93	多くの公共施設等が集まる真駒内駅前地区、北区北部地区の生活を支える篠路駅周辺地区、にぎわい交流づくりに取り組む清田区役所周辺の3エリアを、「地域交流拠点」として再整備します。 また、デジタル技術を活用し、郊外の住宅地が抱える、地域交流、移動手段、医療・介護等の課題の解決に取り組みます。	真駒内駅前地区まちづくり推進事業 清田区民センター移転・整備事業 篠路駅東口土地区画整理事業 篠路駅周辺連続立体交差等整備事業 スマートシティ推進事業【再掲】	政)都市計画部 市)地域振興部 都)市街地整備部 建)土木部 デ)スマートシティ推進部	119 120 121 121 60
持続可能な公共交通ネットワークの構築と広域交通の整備を進めます				
94	地域の足を持続的に確保するため、利用者のニーズに応じて運行するデマンドバスの活用を含めたバス路線の再編を検討します。 また、新たな公共交通システムの導入で、都心部における移動の利便性を高めます。	公共交通ネットワーク確保対策事業 公共交通システム検討事業	政)総合交通計画部 政)総合交通計画部	120 124
95	道内外を結ぶ広域交通の拠点として、北海道新幹線の札幌延伸、札幌駅前バスターミナルの整備、滑走路延伸を含めた丘珠空港の整備、都心アクセス道路(創成川通)の整備等を着実に進めます。	創成川通機能強化検討調査事業 北5西2地区バスターミナル整備事業 丘珠空港利活用推進事業 北海道新幹線推進事業	政)総合交通計画部 政)総合交通計画部 政)総合交通計画部 政)総合交通計画部	124 124 124 125
96	地下鉄清田方面延伸の可能性について、今後の札幌ドーム周辺における土地利用の状況や将来的な需要の推計等を踏まえて、総合的な検証を行います。	将来交通体系の調査・検討事業	政)総合交通計画部	120

公約		主な事業名	所管部局	頁
スポーツによるまちづくりを加速させます				
97	スポーツの振興やスポーツを通じた健康寿命の延伸、経済・街の活性化に向け、札幌ドームとこれを中核とする周辺エリアを、障がいの有無や年代の違いにかかわらず多くの市民が利用できる「スポーツ交流拠点」として整備します。	札幌ドーム周辺活用推進事業【再掲】	ス)スポーツ部	102
98	市内6スキー場を中核とするスノーリゾートの整備を進めます。また、スケートボードなど、若者に人気の都市型スポーツやeスポーツをより身近に楽しめるようするほか、老朽化した月寒体育館、大倉山ジャンプ競技場、美香保体育館を、市民ニーズに応えられる施設にリニューアルします。	スポーツ施設再整備事業	ス)スポーツ部	102
		スポーツ施設整備費補助事業	ス)スポーツ部	102
		スノーリゾート推進事業【再掲】	経)観光・MICE推進部	103
99	ウインターランド競技を中心に魅力的な国際大会を誘致し、スポーツイベントに対する市民の関心をさらに高め、スポーツのまち・札幌の魅力を世界に発信します。	地域スポーツコミッショナリ事業	ス)スポーツ部	101
		国際スポーツ大会等誘致促進事業	ス)スポーツ部	102
100	スポーツに親しむ人々が、世代を問わず、それぞれの志向やレベルに合わせてさまざまな種目に参加でき、多様な主体が運営する新しいタイプのスポーツクラブ(総合型地域スポーツクラブ)を育成します。【再掲(I)】			
101	障がい者スポーツの普及を促進するとともに、その拠点となる障がい者スポーツセンターの新設に向けた検討に着手します。【再掲(I)】			
豊かな文化・芸術活動を通じ、さまざまな交流を育みます				
102	PMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)やサッポロシティジャズなどの文化事業、演劇・音楽・ダンスの公演や美術展などの充実に取り組みます。	パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)事業	市)文化部	104
		サッポロ・シティ・ジャズ事業	市)文化部	105
		さっぽろアートステージ事業	市)文化部	105
		演劇公演支援事業	市)文化部	106
	また、文化・芸術活動に広がりを持たせるため、漫画やアニメなどのポップカルチャーを活用した取り組みを進めます。	マンガ等を活用したまちづくり推進事業	政)政策企画部	104
103	国際芸術祭を冬季に開催することで、札幌や北海道の冬の魅力を世界に発信します。	国際芸術祭事業	市)文化部	105
104	ふるさとへの愛着と誇りを育み、札幌が積み重ねてきた文化と魅力を国内外に発信する「(仮称)札幌博物館」の整備に向けた検討を進めます。	(仮称)札幌自然史博物館整備推進事業	市)文化部	105
市民等の意向を踏まえて冬季オリンピック・パラリンピックを招致し、これからも輝き続ける街をつくります				
105	子どもや若者たちに将来への夢や希望を与え、持続可能なまちづくりの契機とするためのオリンピック・パラリンピック冬季競技大会については、透明性、公正性の高いクリーンな大会の計画案を策定し、市民等の意向を確認した上で、招致をめざします。	冬季オリンピック・パラリンピック関係事業	ス)招致推進部	100